



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日ありがとうございました。原子爆弾のことを知れました。池田さんの話で、17さいで軍の班長として死体のしりなど"の話、原子爆弾投下都市の条件や、「リトルボーイ」の話、原子爆弾の形、何かなどたくさんのおしえていただいてありがとうございました。私が一番いんしょうに残った話は、池田さんの話です。17さいで軍に入り、班長をまかせられ原子爆弾がおとされた広島で、色々な人たちが「助けて」とさげんでいたり、まるこげになて生きてるのか死んでるのかわからないまますく"に安全な所につれて行きましたすく"にいかなくはならなかつたし、燃えて水の中に入ると、あつすぎて水がふっとうしてしまて、逆にあつく死んでしまつたり太陽が6000°で爆弾7000°で地面につくと3000°にもなるのですく"あつくしゅんかんでお湯に変わってしまうぐらいの温度が、

おちてきたり小辛いと思いました。

ベンキョウになりました。社会のじゅ業に
いかしたいです。

大塚花菜



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/30

今日の原爆先生の授業は、いい体験になりました。「7000歳の少年」という本の内容を一部だけ読んでいましたが、原爆のひんさんさを物語っていました。仁央大やけどで助けを求めてきて、手をつかんでも皮がズルッとむけてしまうそんな光景を聞いただけで、僕はもう動けなくなってしまうと思います。また、僕が印象に残ったのは、アメリカの軍が広島に向けて原爆を落とす映像です。あれが本物の核がどうか、は分かりませんが、あれが、生々しい映像は、しゅげきを受けました。話を聞いただけでも、激しい音、光熱があったことが想像できます。おもしろい、それは、重なる想像に過

ぎません。実体験をした人はこの
想像の何倍も苦しかたと思いま
す。だからこの出来事は、後世にも
し。かり伝えていくべきだと改
めて感じました。原爆完全、ありが
とうございりました。

6-3大崎 幸仁



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

したしたらぼくは小さい光でも
いいから光を探しに行きます。でも
この文章にはハッピーエンドでは
おわらなかつたのです。「救いの手」
の後の言葉に「手の皮はするむけ
被爆者は悲鳴をあげた」と
あります。被爆者の方はせ、かく
小さい光を見つけたのに、それ
がまた絶望に変わっていく...
そんな話を聞いたぼくは鳥はた
が立ちました。こんなことが起きた
原因は、やはり戦争です。戦争の
中でこんなことが起きました。この
ことからさらに戦争を反対する気
持ちが高鳴りました。
二つ目の「助けて... 助けて...」で
は原子爆弾を広島におとした
アメリカにいかりがつのりました。
爆弾を打つのは簡単ですが受けた

島森

人はその何万倍の苦しみを味わっていることを理解してほしいと思います。爆弾をおとしたつぐないははらせない、とほくは考えます。爆弾をおとした2~3人の人にはなくなった14万人の人の苦しみはわからないでしょう。でもこれを指示したのもアメリカです。このことから人の苦しみを増やしてはならないという事が学習できました。今日はいろいろなことを学びましたが、死んでしまった人の話したかったことを直に聞きたいという気持ちもありました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業は、どんなものなのだろうか。と、思っていました。今、国語では「平和のとりでを、きずく」という授業をやっていて、少し広島のことについて勉強していました。そして、原爆先生の授業が始まり、何があったのが、どのようにしてあったのが、を物語のように話していただきました。話が進むにつれ、私は「怖い」という気持ちが出てきました。「本当に、この話、聞きたくない。」とも思いました。でも、次の世代の人々に伝えていくには、私たちが伝えないといけない。「怖い」と思ったけれども「怖い、悲しい出来事。」を印象とし、これから、今後、全体あてにはいけないということが感じられました。そして後半の「〇〇について」とくわしく教えてもらえるコーナーでは「熱線」、「放射線」、「衝爆波」の3つの原爆の恐怖や、太陽と同じぐらいキョリによっては暑い。ということ、いっしょんで人が消えたこと、こんな状態だったということを知り学ぶことができました。今日、学んだこと、知ったことは、一生、忘れないと思います。原爆先

6年3組 高柳 花歩

生、授業をしてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆で多くの方が亡くなられたことは知っていました。ですが、先生の話を聞くにつれ、多くの方が亡くなられただけでなく、多くの方が激痛にたえたり、きょうふを感じていたんだな、と思うと、とても悲しく思っています。また、この原爆のせいで、わけどわけが、そして家やビルがなくなってしまうことについてとてもおどろき、胸がしめつけられました。また、放射線をあびること、今も苦しんでいる人がいると思うと、自分が今生きていることが、ありがたく思っていました。原爆先生、受講してくれてありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさ、平和だということがどれだけ良い事であるかを改めて感じる事ができました。私は、先生の話聞いて、原爆がおきた後の広島がどうなっていたのか、被爆者の状態などを初めて知ることができました。そして、原子爆弾のい力や、原爆を落とす候補になった都市、その都市の条件、「リトルボーイ」のこと、熱線や衝撃波、放射線についてなど、原爆についてくわしい事も知ることができました。私が、先生の話でびっくりした話は、被爆者の「白い光につつまれ一瞬で消え、蒸発して消えさった」という証言です。今日学んだことを今後社会で原爆について学ぶ時に役立てていきたいと思っております。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて
ものすごくひどいなと思いました。
広島に落とされた原爆「リトルボーイ」は
長さ3.12m重さは約4tこんなに大き
く重たいものが時速300kmで落ちて
きて爆発するなんて今ではまったく
想像することができません。しかも、温
度は太陽よりも1000°高い7000°と聞き
ました。本当にひどい原爆だと思いま
した。広島市人口35万人で被害者数
なんと24万人、死者数は14万人で死
亡率40%。と多くの人がこの原爆
で亡くなりましたと聞いたときにはものす
ごくびっくりしました。5人に2人が原
爆で亡っている確率とも聞きました。
本当に大変だったと分かりました。
私は、戦争で無くなってしまった人たちの
ためにも元気に生きていきたいなと
思いました。原爆先生ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

私は原爆先生の授業がとてまえの日から、楽しみ
 でした。私は6年生になって、はじめに原爆先生の
 授業を受けました。原爆先生の特別授業は6
 年生になるからの特別な授業です。私は原爆
 先生の特別授業でたくさんのお話を聞きました
 た。私は原爆先生が、最初の方に話してくれ
 たお話を。私はまず、すごく印象によか
 ったのは原子爆弾がおちて、トラックを止めると
 人間だった人たちが、本当の人間がわから
 なくなるほど原子爆弾があたってしまうとやけ
 どもして、歩くときに手を大きくふってあるい
 ってしまうと、かたの下のわきの部分かやけど
 してしまっていたらこすれまじいともいいた
 いので、下から指先まではななめしたに
 わざとおとして、あるいていたそうです。
 私は原爆先生の特別授業でたくさん
 のことをおしえてもらいました。私はその
 おしえてもらったことを社会などでまかせま
 ないと決まっています。おかげで、まじりました。
 楽しかったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について教えていただきありがとうございます
ございました。原爆について知、ていることは
少なかつたので、しっかり知ることができて
良かったです。原爆先生が当時の状況よ
うに近づけてくれたところが良かったです。
例えば、マイクに息を吹きかけて飛行
機の音を表現したり、急な爆発音を言
ったりするなどです。飛行機の音を表現
した後、静かになりました。どうして何も
言わなりのだろうと不思議に思いました。
すると、急に爆発音を言いました。私は、
とても驚きました。これは、当時の人も同じ
だったのだと思いました。当時の状況よ
うに近づけてくれたのだと思いました。細か
いところまでこだわ、てくれていたので、す
ごいと思いました。他のお話も、「もし自分なら」
と考えながら聞くことができました。90分
という短い時間でたくさんのお話を聞かせ
ていただき本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は人間として必要なことを学びました。それは無さんにも一しゅんで死んでいった方のさけび、思っています。池田さんの話から原子爆弾をおとされた広島の様子を初めて知ることができました。「救いの手をさしのべると被爆者の手の皮はずるむけ、被爆者は悲鳴を上げた」この言葉のほかにも、被爆者の方の「助けて…助けて…」という苦しむ声がい象的でした。ぼくはこの2つの文に大きな意味があると思います。1つ目の言葉は被爆者の方の苦しみが表われています。原子爆弾の熱風をうけ、大やけどをしている時は地こくだと思います。例えば自分がこのような場面にそぐぐ



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業で感じたことは、戦争の「おそろしさ」です。今は、平和に暮らしているぼくたちですが、70年ほど前は、今とは思えないほどの世界で、とてもおどろきました。多くの死者数で死亡率40%というのが、とくにおどろきました。山田義三さんは17才の若さで兵隊になり、多くの人を助けたい人なので、とてもすこいと思いました。山島に投下された原爆の名前は「リトルボーイ」という名前が意味は「少年」、大きさは312m重さはなんと4750kgとすごいです。ぼくは、あまり得意ではないので、こういうことをきっかけに歴史を好きになっていったらいいなと思います。約90分ありがとうございました。

歴史が



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、ぼくはおそろしいことを聞きました。原爆は本当に危か
 いです。原爆の力は最強です。ぼくは、今日の原爆先生
 の授業を受けて、たしかにこのことを学びました。一つは
 原爆の威力がすごいです。中心の温度は、
 1億度、外周だけでも7000度あります。これは太陽
 の外周の温度の600倍より100倍も大きいです。そんな
 原子爆弾を600mの高さから落とすと、おそ
 ろしいです。二つ目は、37のあつたです。一つは熱線です。
 熱線で体の水分が蒸発してなくなります。しかも体の臓器
 が壊れるようになります。二つ目は、放射線です。
 放射線は、その名の通りに放射線のはどうで、水分が
 ぬかれた体をはいだけにしてしまいます。おとこかい
 でしょうか。ぼくは、絶体そのつのはいから、三つ目は
 放射線です。放射線とは、とにかく体に悪えりきょうを
 およぼします。一つは、この三つが原子爆弾でにわ
 いたことです。ぼくは、戦争は大嫌いです。広島は
 本当に残念なことがたくさんあった。人口35万人中14万
 にといふ実に約40%です。こんなにもおとこかい、きせいの
 なくなりました。今日のこの勉強をなにかにいか



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日初めて原爆被害者の話を聞きました。池田さんの父が原爆に当たったそうです。8月9日8時15分広島市に原爆が降り注ぎ、瞬間に大空が黒くなりました。池田さんは、その時、町中が真っ黒になるとは知らなかった。広島市の人口が35万人、死者数が14万人だったと聞いて、とても驚きました。池田さんの父は、原爆に当たった後、生き残りましたが、その後、健康を失ったそうです。池田さんは、父の話を聞いて、原爆の恐ろしさを感じました。池田さんは、原爆の被害者の方々に、お話を聞かせていただき、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日ほどは体育館で広島原爆について
 の話がありました。その体験した人の子で原爆
 について話してくれました。
 初めはなかなか話してくれなくて
 なぜだろうと、思いがかりと話を進めました。
 祖父が1945年の時に軍隊に入っていたので
 いて、8月6日午前8時15分におよそ500mの
 上でドーンとはけがりました。そして暴風がけ
 りがわらわらして来ました。そして新しくいた人が
 遠くにいた人でもたくさん被害がありました。
 広島は35万人くらいいて被災者数が24
 万人で死者数が14万人で、聞いて死にまじは
 おどろきました。そして話をきいて、原爆
 は9632mから落ちて、距離300mほどを飛ばして
 10mで落ちて、4kmのとき、島病院という場所を
 ちたと言っていました。そして、1時間15分とい
 った最後体験した人の話で、たくさん広島
 のことについていっは、い言をく木で、悲しむたて
 おおして1時間30分たつた原爆についてお終りです。



名前を裏面に記入してください

 原爆先生の特別授業を受講して
 じゅこう

表

10/30

ぼくは、この原爆先生の授業
 で多くの事を学びました。ですが
 その中で特に印象に残った
 事は、主に一つあります。それは又
 目は戦争の恐さです。ぼくは
 実際に戦争を体験していいないし
 体験したくもありません。ですが
 体験していいないからこそ戦争
 を知るという事が大切だと思
 うのです。なぜならぼくは今日
 に至るまで戦争の核ミサイルリトル
 ボーイの恐さも知らなかつたしどれ
 だけの市民が犠牲になつた
 がも知りませんでした。ですが
 その事を知らなかつたら知ら
~~なかつたら~~このことに関心を持
 たなかつたしそれこそ原爆という
 単語にも興味を持ちません
 でした。ですがこの授業を受け



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/30

戦争についてもっと知りこのこ
とをぼくがおじいちゃんになっても
後世に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話しから、世界にかくへいきはいらないと思いました。世界ではぎろんが続けているのは、し、ていたけれど、なんではんたいする人がいるのはよく分かりませんが、やはり必要ないと思いました。こうおもうには、わけがあります。それは、一しゃんでおうせいの人がかてくなってしまうてかわいそうだと思、たからです。ほかにも話しを聞いていて、たかかわいそうなことがありました。それは、トラックの二台に乗ろうとしているトに手をさしのべてあげると皮がバロンとまけすべ、て地面にぶつかってしま、たりしま、て、とてもかわいそうでした。たすけけるトも助けてもらいたいほうもかわいそうだったので、かわいそうでした。このことから世界ではこういうことがおこらないようにするた、めに、かくへいきは必要がないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日 原爆先生の特別授業を受けて
広島に投下された原子爆弾がどれだけ
恐ろしいかがわかりました。そして初めて
知ったことは、B29爆撃機
はエノラ・ゲイという名前があった。それは
母親の名前だったこと。原爆は空中で
爆発して光の球体になり中心は100万
℃もあり表面は太陽よりも熱い7000℃
で地上に届いた熱でも3000℃あるこ
と。5人に2人が広島での原爆で死亡
しているということなど初めて知り
ました。そして原爆雲は大きく上の方
は平になっという事におどろきました。
なにも関係ない人たちが
たくさん亡くなってしまったから絶対
原爆は作ってはいけないし使う
のはだめだということをこの授業
を受けて改めて思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆先生の特別授業をうけて、原爆について少しでもぐねしくなった気がします。原爆先生の90分によるわかりやすい説明のおかげです。もともと私は、戦争や、原爆については、むずかしくておぼえるのに、時間が経たずとも、社会の授業で、戦いや、国語の授業で「原爆」について知ると、おぼかしいと思いつながら覚えていました。今日教えてもらった原爆については、3学期月でぐねしく調べるので、先に少しでも知っておくとおぼえやすいのかなと思い、話を聞きました。最初は、原爆について私に分かることがあるのかな?と思いつながら説明を聞いていました。でもとちゅうから、説明を聞いているときに、かたしくなったり、おどろいたりあることがたくさんありました。京都が原爆投下候補におぼれていたことや、原爆が約3mもあり4+としておぼいのにくね入で、7000tもあることにおどろきました。私は、この授業をうけて、原爆について知ることが出来ました。これを3学期月の

社会に活用できたら、いいなと思います。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の話を聞いてみて、原爆を体験した人はどれだけ辛かったのかわかると感じました。何故、そう感じたかという、被爆者数が24万人もいること、14万人の人が命を落としていること、太陽が600m上にあるということは、どれだけ熱かったのかわかると思いました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」の重さは約4tで長さは3.12mもあると知って、こんなものが落とされてひどいなと思ったし怖いと思いました。こんなひどい戦争は二度としてはいけないし、日本は原爆のひどさを世界中に伝えなければいけないと思いました。初めて原爆の話をして、私は絶対にこのようなことに巻き込まれたくないと思いました。理由は、悔いのないような人生にして、最後まで苦しいまま人生を終わらせたくないと思ったからです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/30/20

今日の原爆先生の特別授業を通して、ほくは原爆って怖いなあと思いました。なぜかというと、太陽の表面温度より1000℃高い7000℃の熱線が人に当たったら、一瞬間にして炭のかたまりになり、熱気の後衝撃波で炭のかたまりが押しつぶされ消えたように見えるという証言があったので、ほくは原爆って怖いなあと感じたからです。その他にも、雪言語のトイレにいた女の人が原爆を受けて助かったという話を聞いて、「え〜！こんなことがあるんだ。この人がトイレ以外の所にいたら助かっただけじゃないじゃん」と、ほくは思いました。もはや奇跡と言ってもかまひでは無いと思えました。原爆のせいではなくなってしまった人が、とてもかわいそうに思いました。

いろいろなことを勉強になったので、これからの勉強に生かしていきたいです。ありがとうございました。

小峯 功大



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「7000℃の少年」の意味が、と分かりました。太陽の表面温度である6000℃よりもあつい7000℃の原爆「トルボート」の事をさしていたのです。その威力はすさまじい。あの大きい広島県産業奨励館を骨組みだけにしてしまうほどです。そしてその衝撃波の速さは毎秒440m。この原爆で広島市の人口は35万人だったが、被爆者数は24万、死者数14万、死亡率が40%、5人に2人が死んでいる、という状態に。今日は、原爆先生の話聞いて、原爆がどれほど恐ろしく、また残酷なものであるかを知りました。原爆先生のお父さんは「人が人」のようなものに変化するのを見たそうです。体中を物で皮が赤くなっており、服もかみの毛もやけてボロボロになっていたそうです。私はそれを聞いて原民喜の「コレが人間ナデス」という詩を思い出しました。「コレが人間ナデス | 原子爆弾ニ依ル変化ヲゴラントサイ | 肉体が恐ロシク膨脹長ニ | 男モ女モスバテーツノ型ニカハル | オソ真黒焦ゲト威茶苦茶 | 火爛レタ顔ルクンダ唇カレ洩レテ来ル声ハ | 耳カケテ下サレト | カ細イ青争カテ言葉 | コレガ | コレガ | 人間ナデス | コレが人間の顔ナデス」私はこの話を聞いて、これほどの力を使って人々を殺しあうなんてお

がしい)と思いました。家を焼きはらい、人を殺すことを目的
に作られてきた原子爆弾。それをも、と平和のために
使えなかったのでしょうか。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 30

私は「原爆先生」という人が居るのは知っていたけど

「原爆」については全然知りませんでした。ですが

今日の動画でいろいろな事が分かりました。

特にびっくりしたのは「リトルボーイ」がた

陽よりも熱い! ということです。私は

太陽は^約16000℃^{程度}くらいだと知って「700

0℃」がものすごく熱い温度なんだと分か

りました。して地球上でも3000℃... 多くアメリカ

の人はそんなものが作れたな... と思います。

これが一瞬ではいになるなんて想像も

つきません。かわり... どうしてこんな爆発

物を広島に落とされたのか知りたかったです。

開いた瞬間で「なんだ」「なんだ」「まほ」... みたいな

でも本当に起こった事なんだ... 他の事で

学校できちんと知りたかったです。原爆ド

ームに一度行って来て回りの様子ア

を今日習った事と重ねて見てみたい

です。これからも原爆先生として

... を頑張ってください。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/30

原火暴は、話を聞く前からおそろしい、危険などと思っていました。でも、それほどでは無いほどすごい大きな被害だと実感しました。太陽より熱い温度で焼かれるというのは、自分たつたらたえきれないし、やけどにしても自らの自分の体を動かさずと痛いというのは、相当大きなことかがないと走りこらない。びっくりしました。やけどした人を助けようと、思ったけど、肉へんなどがはかれば、ばらになる。本当に被害者や死亡者がものすごくかわいそう。たと思っていました。あんな朝日にいきなり原子爆弾が投下され逃げようも逃げられない状態で多くの人の命や人生をうばったことは、大きなことで悲しみがありました。原爆のことについてくわしく教えてくださりありがとうございました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争のことについて、この授業を受けるまではあまり知りませんでした。なので、いろいろな場面で、きました。

例えば、しゅう撃波の速さは音の速さより速いことや、爆心地から150kmはなれても危険な、たてという事などに、きました。その他にも、被爆された方が助けを求めても、中々助けてあげられなかった話を聞いて、被爆者はもちろん、その兵隊さんからも、思いをししてきた人だと思いました。

私は、当たり前前の事だけれど、戦争は、たれにとっても良くないということに改めて感じました。もし、戦争までいかななくても、身近なことで争いがあったら、止められるようになりたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業で原爆のおそろげを知りました。一度だけ、この授業を受ける前に、「原爆」と関わったことがあります。それが原爆ドームです。原爆ドームは、熱線をあびたのにも関わらず、ドームの鉄骨の一部だけが残りました。その後、広島市でドームを「とくするが、残物を決める会義をしていたと言う。ある少女が放射線を小さい時に浴びたことで「原爆病」となり、少女の書いた日記に「このドームが、このいたましい事を今終、言ってくれなう」と書かれていたため、ドームを残し、原爆ドームを残した。となりいきました人があつゆつまでなくなり、残ったドームがいつまでか「戦争はダメ」と語りつづけ、戦争をなくしたいと思ひました。原爆先生、お話しありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は先生の授業を受け、「命の大切さ」「平和なことが大切」ということがわかりました。私はこれまでひの原先生の本や、戦争や原爆の本を読んできました。お礼を言いましたが、戦争のひんがしは分からないのたということも分かりました。それは資料と先生のお話を合わせて聞いた時に、原爆のことがわかりました。本なんかでは分からない戦争のことが、原爆のことがわかることができました。中にはきょうかじをおぼえるような話もありました。良い体験になったと思っています。命の大切さについてもしるることができました。人を助けようとする先生のお父さんのやさしさ、助けられず涙ぐむお父さんの命を大切にすることを気持ちに感動しました。今、戦争の時のことを知る機会が少なくなってきました。聞かされたことと聞かされたことが、私たちが未来へ戦争のことを体験した人のお話を伝えていきたいと思います。平和をこれから私たちが守ろうと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/30

今回、原爆の事について教えて下さりありがとうございます。
私は今まで、原爆によるどのような被害があるのかあまり
知らなかったの下、とても勉強になりました。また、自分が思っ
ていたよりも悲惨なことがあったことが驚きでした。原爆による
被害に「衝撃波」というものがあることをはじめて知りました。

また、それが毎秒440mというものすごい速さでやってくること
に恐ろしさを覚えました。ところで、私は原爆が投下された
2つの都市「広島」と「長崎」は今では東京に比べると規模
が小さいのになぜそのようなところを選んだのだろうかという
疑問を持っていました。しかし、今回の特別授業で学んだ「原子
爆弾投下都市の条件」を見て納得しました。東京が選ばれない
理由は「東京大空襲」があったからです。空襲がなかった都市に
限るとは想像が付きませんでした。けれど、一回空襲がきた
都市に原爆を投下するのは、そこにいる人に対して罪悪感を
感じてしまうと思うので、そこを除くことは「なるほど」と思っ
ました。また、広島と長崎以外にも候補になった都市があった
ことに驚きました。日本がポツダム宣言を受諾するのが少
しでも遅くなっていたら、ほかの都市にも原爆が落ちてい
たかもしれません。そう思うと、少し安心するところもあります。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/30

ほかにも、原爆の大きさや、きのこ雲ができるしくみ、地表がどのくらいの温度であったのかなど、様々なことを知ることができたので、良い機会になりました。今回の特別授業では、現場にいた人の思いや、体験談を聞くこともできたので、本当に貴重な時間でした。今回学んだたくさんを、今後の学習に生かしていきたいと思いました。また、今までは、歴史の一部として記憶にとどめておく程度だった原爆のことに、興味をもつことができました。なので、唯一の被爆国「日本」の国民として、もっとたくさんを知りたいと思いました。また、いつか資料のにあたり、義三さんが歩いた「よしロード」を自分も歩いてみたいのです。特別授業を受講したあとなので、まったく違った風景に見えると思います。近くにある、世界遺産の原爆ドーム(産業奨励館)や、原爆資料館にも足を運んで、自分の知識を今よりもっと奥深くしていきたい。たくさんの人に知ってもらい、この悲惨な歴史が後世まで伝わって、忘れられることのないように努めていきたいと思うことができました。今回はとても分かりやすく原爆について教えてくださり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて、原爆の恐ろしさを学びました。私が特に印象に残ったのは原爆の被害です。私は1度、広島市の原爆ドームに行ったことがあります。資料館では今日のお話にあった皮ふか はがれてしまったことや、多くの方が亡くなったことが書いてありました。私はその資料を見て大きなショックを受けました。そして今日のお話に出てきた、亡くなった人の数を具体的に聞いて、再びおどろきました。広島市の人口が35万人で死者数が14万人、死亡率が40%というお話です。熱線や衝撃波は、さわるものだと思いました。また、原子爆弾はなくなっほしいと思いました。爆弾によって広島の方が亡くなったからです。人間が作るものは人々の生活を助ける便利なものが多いです。しかし、原子爆弾



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさなどを学びました。今まで、もちろん原爆のおそろしさを知っていました。でも、私は命にかかわるお話が好きじゃないし、得意じゃないので、あまり、「もっと深く知ろう」と思いませんでした。今回の特別授業をおして、一番「原爆、ておそろしい」と思ったのは、やっぱり原爆がおちてくることです。3分程度のビデオを見たときは、原爆が広島に投下される瞬間が、とてもリアルだ。たのび「きれいね」と思いました。人々のところに白い光がさし、そこにいた人が、いっしょんでいなくなっ、て、いた場所に黒いシミかのこる。とても、さんこくたなと思しました。「もし、そこに自分がいたら……」と考えると、とりはたが立つくらいおそろしく感じました。また、原爆が投下された後の町の景色セト々の様子を見



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

て、「原爆はおそろしいな」と思いました。
原爆が落ちた後、町は、「かわりはてていた」と話していました。上空9632mから投下された「リトルボーイ」は町だけでなく人々にも大きな被害があつたことを学びました。全身にやけどを負い、皮膚はとけ、両手をたなめ前方に出してあるいている人。想像したくはないくらいひどいやけどだ、たんたうなと思いました。しかしけがだけではおさまりません広島市の人口35万人のうち死者14万。死亡率40%。5人に2人がたなめ、てしまつたときはおそろしすぎたなにも考えられませんでした。1945年8月6日に広島に投下された原子爆弾「リトルボーイ」。たつた1個の原子爆弾がどれだけの被害をもたらしたのかを忘れてはいけません。今日特別授業を受けたからこそ、国語で習っている「平和のとりこを築く」の意味が分かるのではないかと思つていました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほとくは原爆先生の特別授業を受講
 して原爆の恐ろしさもあらためて知ろ
 うとかがてきして池田義三さんが
 本馬さんえきことがよくわかりま
 した、そのあとの資料について
 すごくわかりやすかったです
 候補になつた都市、原子爆弾投下都市の
 条件原爆の原動力はさかどいりい
 りなでした資料をよみよみしてそ
 てわかりやすく教してくれてので、
 すごく助かいました、原爆のことがよ
 くしれました、また、ぜひ、忘れずに
 次の世代にも伝えることが大切だ
 と思いました原爆のことを教んで
 くれてありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

日本が原爆されたのは知っていたけど、
そんなにくわしくは知らなかった。
だから、始まる時、どんな話しか、始まる
のが、楽しみに、いびきいびきしてい
ました。そんな感情の中、話しは、
始まり、みんな、さんちやうしたような、
空気になていきました。話しを聞いた、
印象に残ったのは、人が、いしけん
にして炭になるシーンです。そのた、た
バーンで、原爆のおそろしさなどが、
伝わってきました。また、人々が
人みたいな物になていいる。
その文に、おそろしさが、伝わ
てきました。そのように、原爆
のおそろしさを、知れ、免から強に
なりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の先生の話を聞いて今までの原爆く
のイメージはそこまできまぼが大きいと
は思っていました。今日の話で原爆く
はすぐきまぼが大きいことがわかりました
そして今日の話で自分たちの気持ちで
はないのになくな。そして人がいる
という人がいるので自分たちがふつ
うに生きていられることの大切さが
心に残りました。

そして今日は本当に体験した人の
お言葉だったので原爆くのことなど
がすぐくわかった。今日のじゅぎょうは
おもしろいでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

これから原爆先生の事をわかれず、
ひがりにあつた人の事をもわかれな
いで二度とこんな事がある
はけなりの事を学びました。
日本だけにあつたから。
苦しむは日本人だけがわかれなりの
ことだから、こんな二度とあ
つたないようにしたい。
と毎日お祈りつづけています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

以前から、原爆については知り、それで苦しんだ人がいる
ということも知っていました。ですが、今回の原爆先生の話は
予想をはるかに上るものでした。原爆というものは、多くの人の
命を奪い、苦しめたという今まで習ってきたことでは全く
ありわけないほどのまさに地獄を味あわせたものでし
た。また、それを経験しても、必死に生きようとした人々が
いたとき、それはとても惨めで無残なものだったですが、
とても感動しました。私達は普救、死ね、や「消えろ」など、
平気で口にしています。確かに中にはその言葉を嫌い、口に
はしない人がいますが、そんな人はほんのわずかです。私
は原爆（または戦争）というものを経験し、苦しんだ人がいる
のに、そんな事をいつのたろうか、と思いました。そして、そん
な日常がなくなるまでは、本当の幸せや平和はおとすれないと
思いました。私が戦争を無くすとは不可能ですが、今私
ができることをしていき、本当の幸せや平和がおとすれればいい
と思います。また、今回学んだことを忘れず、原爆の本当の
恐しさや、残さくさを、たくさんの若い世代に伝え、受け継
いでいきたいと思いました。最後に、このような貴重なことを教
えて下さった、原爆先生に感謝の気持ちを伝えたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「皮膚がはがれ、指から黄色の液体が流れ落ちている。聞いたとき、ゾッとしました。人間はどのような状態になるのかと、「まるで人間のような姿、一体どのような姿なのだろうか。本当にそのような事が事実なのだろうか。これが原子爆たんのおそれなのだろうか、とこりくなりました。原子爆たんがばく発したとき 7000℃になる。中心部は 10000℃。太陽よりも熱い。熱ではまかない。後かたもなう消えてしまふ。例え生き延びたとしても、火事で焼け死んでしまふ。特別授業の中で、何度も何度も想像した。トラックにひきあげようとしたとき、手をひきはると、皮がずりおろてしまふ。あまりにひどい姿だと思ふ。そしてそのような原子爆たんを使つておどしをかける。またそれを保有する。もうこの世にあってはならない存在。それを発射させようとする国を、何か何でも止めなければならぬ。そう感じるこゝから来ました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、あらためて、原爆とは、とても、怖いものだと感じ
させられました。特に、印象に残っている事は、一回目の、動
画(爆たんを落とす動画)です。理由は、アメリカ人が英語で
指令などをしている、後、爆たんを落とす、人々の行動や戦闘
機の中にいる人や、爆たんの落ちる場面があり、白い光に人
が包まれたり、飛ばされたりするおそろしい映像だからです。

もう一印象に残っているのは、爆発した時のしうけんの
話です。自分のすわっていた戸が、こげているように
黒かったり、倉庫の中にいた人が、人が、蒸発したように見えた
ということです。

先生の話の中で、広島市の人口は35万人でそのうちざっと40%が
死者だという事を知り、おじろきました。しかも、負傷者もとうぜん
たくさんいるし、生きていた人も、原爆症になてしまうこともあると
分かったので、残ったことだなと思いました。

これからの人生にとって、今回の学習は、とても大切なことだ
と実感しました。この原爆のことについて、伝え続けなければ
ならないと思うので、私もなになてこのことかもし忘れられ
ないかは、自分が努力して伝え続けなければ、いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島や長崎の原爆のことは自分でも知っていたつもりだったけど、被害を受けた人たちの気持ちは考えたことがなかった。

原爆先生の話を聞いて、改めて原爆のおそろしさに気づき、とてもこゆくなった。

だけど、その原爆のおそろしさに気づかないと原爆は止められないし、私だって大人になって原爆をおとすということに賛成していたかもしれない。

今回のお話で、やはり私は原爆には反対だと思った。その思いは前からあったけど、今日でまたその思いが強くなった。

原爆のせいで体だけでなく心も傷つく人がいる。住む場所がなくなり、今も苦しんでいる人がいる。

私は絶対に原爆をおとすとはならないとみんなに伝えていきたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/33

私は特別授業を受けて命の大切さをあらためて感じる事ができました。

さらに、原爆はとておそろしいもの、と言う事も学びました。私は原爆がおとされた時、景色がどう変わっているのかなども学ぶ事ができました。

私は原爆という言葉は今まで聞いた事がありませんでしたが、今回の特別授業で原爆という言葉も知りました。何より、原爆のおそろしさ、これさ、などを知っているのは日本だけ。

私は、大人になったり自分の子どもなどに

「原爆をおとされたのは日本だけです。

これは日本しか知らない。」

などを話し、原爆について、理解知識をふかめ、成長し、その子の子どもにもそれを伝え、ずっと語りつづかれ、日本から原爆というじじつが消されないようにしたいと思いました。

この授業がなかったら私もこのじじつを知る事がなかったと思うのでこの授業があっただけです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島^の原爆^{について}は簡単にだけれど
知っていました。しかし、今日、新ためて、原爆につ
いて知る事ができました。

原爆した時の爆心地の温度だ^{7000°}と知って、体が
ゾワゾワッとしました。また太陽よりも熱いと知って
とても、怖いしーしゅんで消えてしまう(とける)とは
そのような熱さだったと思いました。

池田先生の話で焼けた皮ふがはがれ落ちて、人間
のようではないと言っていました。私は人間
のようではないということはずごく皮ふが焼
けてしまいはがれてしまったと聞いて痛いし熱い
し最悪な状態だったと思います。

私は今回の池田先生のお話しで、原爆は人の命
をうばい人々を苦しめたという事を新ためてくわ
しく知る事ができました。

また、これからも原爆の残酷さを忘れず
こういった原爆が二度とおきないように
したいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆について教えて下さりありがとうございました。
 私は今日の授業を通して命の大切さと、
 原爆のおそろしさを学びました。原爆だん下り書を受けた
 人達のことや原爆だんがどんなものかなどとても勉強
 になりました。私は原爆だんのことを聞いてとても
 おどろきました。40万人もの方が原爆だんでお亡くなり
 になっていたなんて信じられませんでした。そしてお父さんの
 吉岡さんの体験談も聞きました。「兵隊さん、助けて
 助けてこの話を聞か、私はこういう人を助けてあげられる人
 になれているのかな?」と思いました。私は今の時今はまだ
 できていないのかもしれないけど、これから少しずつ
 できるようになっていければいいなと思いました。
 原爆だんの話を聞いた時、その破片の話を聞いて少し
 怖くなりました。もし自分が住んでいる土地に原爆だん
 が落ちてきたら...??と考えると原爆だんがとても
 おそろしく思えました。この原爆だんを使う国
 が少しでも減るといいなと思いました。
 私は今回学んだことを忘れずに日々の生活を送りたい
 と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/30

私は今回の原爆の授業を通して、今現在、実際に体験した人が少なくなっていることや原爆の威力の凄さを学べた。

日本に原爆が投下されたのは73年前だ。つまり、原爆が投下された年に産まれた赤ちゃんは、もう73歳のご高齢者になっていることになる。すると、実際の体験を鮮明に覚えていらっしゃる方は80歳以上の結構なご高齢者となっているため、生存している方は、そう多くもないと考えられる。これから先の未来では、いつか実際に体験した方が誰もいなくなる日が来るだろう。そんな時が来てもその原爆を人々の記憶から消えさせないために、今度は私達が伝えていかなければいけない。その材料集めの第一歩がこの授業となったと思う。このとき、かけを無駄にしないように、これからも原爆について詳しく知りたい。私は原爆は、「怖く恐しい兵器」という風に思っていただけで、具体的には分かっていなかった。でも、今回の授業で本当の原爆の恐しさを知れた。具体的に言うと原爆は太陽よりも熱く、熱線に当たると水蒸気のような煙が出て後かたもなくなっただけ、周りからは一瞬で消えさっ

ように見えることなどだ。また、原爆による被害の写真を見た。少し生々しくて怖い所もあったが、こういう風に苦しんでいる人がいたと思うと、「怖い」というよりかは「頑張らねばならぬ」という気持ちに変わった。

原爆先生は、場の状況を詳しく説明してくれたため、原爆など、想像つかなかった私でも想像することができた。

この学びの期会はとても貴重だから、ここで学んだ事を忘れずに次の人達に伝えることを私ができることだと思うので、期会があったら伝えていきたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争や原爆について、あらためて考えをき、かけになり、同時に、これからもう二度と戦争をして、原子爆弾がおとされることにならないように、私たちが、話をし続け、語りついでいかなくてはならないと思いました。

私のおじいちゃんも、小学校1年生の時に戦争を体験しています。そのこともあり、私は、何度かおじいちゃんから戦争の話を聞いたことがあります。しかし、原爆のことは、歴史上としては、知っていたけれど、あまりよく知りませんでした。今日、原爆先生のお父さんが書いた本を聞いたリ、ビデオを見たり、原子爆弾についての話を聞いたことが、歴史上たまたものがすこし、分かってきたような気がします。最後に、先生のお父さんが泣きながら、自分の本を読まれているのを見て、私は、17才、今でいう高校2年生で、自衛隊に入団して、原爆でひびき爆者を助けたものの、それが逆に、いためつけてしまったり、死体を片づいたりということをして、戦争が終わって、病気に苦しむというところから、たんだらうなと思いました。しかし、その思い出たくなる出来事を思い出して、私たちに、一生懸命に、伝えようとしてくださっている、すごいなと思ひ、私たちがその思いを未来につなげていかなくてはならないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を通して、戦争の悲惨さと核兵器の恐ろしさを学ぶことができました。この原爆による被害は実体験している人にしかわからないような苦しさがあるのだと感じました。原爆先生のお父さんの体験を聞くと、被爆した人も、がれきの町を片付けた人も、その家族も、この一つの原爆により、とても悲しく、苦しい思いをしたのだと思いました。また、原爆の力はとてつもなく強いものであると知ることができました。一瞬で平和であった人たちの生活をうばいとった、恐ろしいものであると思いました。この戦争の悲惨さと、核兵器の恐ろしさを絶えることなく、未来へ受け継いでいくことができればいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお父さんが原爆について語って
いられるビデオをみて一番印象に残った言葉
があります。それは原爆資料館に、かざられて
いるやけどだらけの女性の人形をみて「きれいあ
ぎる」といった一言です。私からみてその人形は
とても痛痛しく思えました。原爆先生のお父さん
よしろうさんの一言で、現実はもっと想像をせ
ざるほど痛痛しく、みていられないものだったん
だと感じました。原爆で被害にあった人たち、そ
して原爆の災害をみた人のおもいを次へ次へ
とつなげていて、このことを日本からなくさな
いようにしていけたらいいなと思いました。まずは
学校での活動で下級生に原爆のことを私たち
でまとめて、説明したりして少しでも知ってもらい
とんとん次の学年に伝えていく。ということをし
ていければいいなと思いました。原爆先生ありがとう
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この授業を受ける前の私は、原爆のおそろしさは知っていたけど、その情景が想像できずにいました。

しかし、授業を受けてみて、そのおそろしさを再び感じられたとともに、そのときの入々の様子が分かるようになり、おそろしいという思いが増しました。

私は1度広島に行き、原爆について調べたことがあります。しかし、そこでは分からなかったこと（広島に原爆が落ちた理由）が知れました。

それ、知識が増えたとともに、私の原爆への考え方があまかったのだと分かりました。これから、原爆が落ちることが日本はもちろん、他の国もないと良いです。

現在原爆が広島に落ちてから、70年以上経ちました。今は、原爆のおそろしさを体験した人が日本にいます。そして、そのおそろしさを伝えてくれます。しかし、いなくなってしまうときは、不幸なことに必ずきます。そのときに、私たちの今回学んだことを生かし、次の世代へつなげていくことが大切だと思っています。

そして、日本人が原爆のおそろしさを忘れないで、他の国へ発信していくことが大切です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆の授業を受けて、正直、授業中何度も胃が痛くなる程ショックを受けました。大分前の事になりますが、TVで原爆の特集をやっていました。

その時は、「あ、そいえば広島県とかに原爆落ちたんだなー」と、ただ、それだけでした。

しかし、この授業を受けて、原爆に対しての見方が180°変わりました。「広島に原爆が落とされた」というだけでは説明出来ない重く辛い内容でした。

原爆、怖いな、とは今まで思っていました。

でもやっぱりTVはTVで、アナウンサーが、「小怖いですねー」「大変…」と言っているだけで何も頭に残りませんでした。しかし原爆先生は違いました。

何事も深く語り、目と耳をふさいだ時はその光景が目につくようでした。

そして私の脳裏にしっかりと焼きついたのです。真けんに聞いたからこそ、真けんに伝える。自分から伝える機会はないかもしれませんが、でもこの悲劇が忘れられることのないよう、伝えていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1 ぼくは、原爆の授業を受けて、わかったことがあつた。
 これは、僕く自心の原爆への認識のあまきです。
 原爆については、もともと知っていたのて「危険」という
 ことと、日本はこれにより、とても大きな被害を出し、多く
 の人の命がうしなれたこと。→この2つをわけていたから、原爆のことも
 知っているつもりでした。しかし、この受授(受講をして)を受けて、
 理解が深まるばかりか感じていた印象が、がらりと変わりました。
 「原爆がおとされた直後のこと」(これは、僕が感じたこととする。
 話も、ささるのてする)
 衝撃、音が音速をこえてくること、これは、音になるころには、とほとほ
 ているので、飛ばされる前に止まることは、ふかのうですよね？無音
 なところから、だから、もしとほとほされて、その後、いしきかるとして、
 回りを、おぼし、なにを思つてしようか？僕なら、キョウゴ、ゴリ、「え?!...?!」
 となつて、歩くことなんて、できないと思います。しかし、自分だけをかばつた
 上がり、回りの「ひがいを受けた人」をたすけるような、そんな「まが
 のような「E-R」のような行動をとれる、兵隊さんたちは、すこすきると、
 心のそこから思いました。「ひがいを受けた人かどうなるのか、
 ひがいを受けた直後は、また生きて、たのにその尊い命を救えなかつた
 こと。死せる者は、35万人もいた中の(40%)14万人もいたこと。
 そんなことを知った時、己改めて... いが初めて、原爆のおそろしさ

5 13. 理解できないのかもしれない。

100年もたてていないのに...

それでも、伝え続けなければいけません。

分かるように教えるように、伝えるように、何代も何代も何代も、
人々の王あくから生まないように。

5

5

10

10

15

15

20

20

5

4

10



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の授業で原爆のおそろしさを学びました。ぼくが一番びっくりしたことは原爆から2000じぐらいの熱が出てくることです。ほかにも原爆先生から放射線とようげきはもあると言っていました。びっくりしました。ぼくの一番心に残ったことは原爆で死者率が40%で、爆者数は70%だったことにおどろきました。なぜなら前までは原爆でそんな人は死なないと思っていたからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

☆ぼくは原爆のこおしやひじんな事の事を人々に知らなかったけど今日の原爆先生の特別授業を受講して原爆のこおしやおそろしさを知る事ができました。そして原爆などの核兵器をこれ以上ふやしたり使ったりする事のない世の中を作っていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは特別授業を受講して人間が
にくみあったことになんかうれいして
人間どうしかにくみあって原爆もおと
され人間どうしかにくみあってせった
いに最あてなことがおとほくは思
いました。こんなことはもう二度とあ
してほしくないとぼくは思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆のことについて学ぶ機会がなくあまり深く考えたことがなかつたです。

でも「原爆先生の特別授業」を受けて少し原爆への考え方が変わりました。

そして初めて知った道具の名前や言葉なども知れてすごく貴重な体験でした。

特に前半で話していた、「7000°の少年」の話では大きなやけどをした人々の姿が書かれていました。

原爆先生はすごく真剣にいてねいに語ってくれたので長い間聞いててもあきることなく私も真剣に聞けました。

原爆先生の特別授業を受ける前の自分と比べて原爆の辛さを知ることが出来てよかったです。

もっと原爆のことを知りたくなりました。

キキ
キキ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争はとてもおそろしいものだと改めて思いました。私は特に心に残った所は、原子爆弾の熱線、衝撃波をうけた人々が一瞬で消えてしまうという話です。なぜかというところ、今私の体は丈夫なのに、もし熱線と衝撃波をうけてしまうと灰になり一瞬で消えてしまうと思うと怖いからです。これから原爆について忘れないようにして、周りの人に伝えたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆のことを知り、とてもおもしろい人だな
と分かりました。それは話を聞いていたり映
像を見て分かりました。なので先生の話してくれ
た内容などが分かりやすかったり、写真で説明
してくれて理解しやすかったりと分かりやすいや
り方でした。

原爆では何万人もの人が亡くなった被害で特別授
業を行って知らないことたくさん知ることができた
このことを聞いて人の命を大切にしなくちゃと改めて
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は良い経験になったと思いました。なぜかという、原爆のことをあまり知らなかったけど、この特別授業を通してよく知ることができたからです。そして、昔にあった、ひきこもり、わすれないようにしたいです。これからもっとも、原爆を知りたいと思いました。

来未的にいろいろな人に知ってもらいたいてあらためて思いました。そして、また同じことが起きないようにしたいと強く思いました。なので、これからいろいろな人にひろめていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

やっぱり原爆はしてよかったか
ないと思います
7000度にならって「ほうき」は
割りと速いなんて人間型で
きなくさる。だから核の力は
ないと思っておいてもやっぱり原子力
死で丸ごとのように悪いのは
いいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

伊集は今回の話を聞いてたくさんの方がとてもつらく、
かなしいけいけんをしたことが分かりました。

なぜ同じ人なのに殺しあつたりするの？

なぜあつても必要があつたの？

と思いました。そしてなぜこんなにもひどい原子
爆く弓弾が世の中にあるの？そ本は言合
いではかいつせす強ておさつけるためだと思
いますしかしそ本はだめですせんせん平和し、ありま

せん、自分た原子は（弓弾のおそろしさも
まだ世の中が矢口らないから悪いよかつた
があつたと思ひますおのでたくさんの方の人
たつはし弓弾のおそろしさを知つてもらつてか
はく弓弾をなくしたつと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は最初、原爆^{ひかいとうけた人}で亡くなった人は、
 苦しみや、つらさにおそわれていて、とても
 かわいそらだと思っていました。でも、少し違う
 んだな、ということに気がつきました。

亡くなった人たちを前にして「助けて」と
 言われた人は、もっと苦しかったのでは、
 ないかなと思ったからです。なぜなら、死人
 を前にした人は、生きていく以上それを
 考えて、ずっと苦しみにおそわれながら、
 生きていかなきゃならないと思うからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、授業を通して、原子火暴弓弾
をおとし戦争をなくして、平和
の世界を作り上げ、原子火暴弓弾を
二度と落とすことのない世界が
いいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

1930

原爆先生の話を想像するだけでも、そと
するくらいなのだから、本当にその様子を見
たら、そとするくらいだけじゃすまされないんた
ろうなと思いました。絶対に、原子爆弾が投
下されることもなければ、同時にそう思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日 授業を終って ひばくしゃの人々は
 本当に 災難だなと思いました。
 ほんとにも悪いことばして、ないの使その地形によって
 原爆を落とすれ命をおとしてしまうからです。
 アメリカは技術が飛躍して、いい悪いと思いきや
 がその技術を悪いことにつかうのは、本当に
 悪いなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、この特別授業を受けて改めて
原爆とは人の命をうばうだけでなく、
町や建物なども全とうばうおそろしい
兵器だと学びました。この出来事を
さらに他の人にも教えたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/30

私は原爆先生の特別授業を受講して一番始めに感じたことは、原爆は怖いという事です。今までも塾などで戦争や原爆についての学習をしていりましたが、文字で見るとだけでは分かりませんでした。しかし、今回の授業で、実際の話が聞けることができ、改めて戦争、原爆について知るべきだと感じました。

また、これから原爆について知っている人がどんどん減ってしまおうと思うので、今の小学生(私たちの世代)がこのことを忘れずにこれからも受け継いでいく必要があると思いました。

これから、社会の授業でももっとくわしく調べて、昔の日本はこうだったという歴史を忘れたいようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今日、原爆先生から、原子爆弾について
教えてもらいました。最初は、先生のお
父さんの実際の体験を聞いていま
した。そして、原爆が投下された、8月
6日午前8時15分という時の地獄は
想像を絶するすごさでした。
ほくも新聞で焼死体を見たことが
ありますが、その比下は、ありませんで
した。想像するだけで気持ち悪く
なりました。ふと、アメリカは、何も
していない日本人に向かって100
万%にもなる、原子爆弾が落とさ
れたのか、わかりませんでした。
もっと原子爆弾のことを知りた
いです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、特別授業をして私は戦争についてあまり考えた事
がなかったけど話を聞いて戦争をあまぐおてはいけないな
と思えました。原爆を投下するのに候補があるなんて
知りませんでした。今までおてきとうにいろいろな場所
に投げていると思っていました。それに衝撃波にはあそ
二まで"の威力があるんです。"びっくりしました。原爆ドーム
骨組だけになってもそのまま残っていて歴史を感じるなと
思いました。一度行ってみたいですね。戦争を体験した方
の話を聞いた時は、戦争がどんなに辛いかわかりました。
今の時代二二まで平和になって幸せだなと思えました。
もし私が戦争を体験していたらたえきれなくなっていたな
と思えました。体験した方は、がまんしてバシバシ戦って
いてすごく感心しました。その中にもたった150人し
かはおわっていないのに電話局のトイレに入っていて助
かっていた希世の人物だと思えました。やっぱり体験した方
の存在は、大切だなと思えました。それにも体験した方が
いなかったら戦争の話を教えられる、戦争に命を
かけた方々の努力が伝えられなくなってしまうとも残念
な事になってしまうなと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、広島に原爆が落とされたことは知っていました。「広島のパカ」という広島に原爆が落とされたという本も読んだことがあります。でも実際に原爆に合った人の話を聞くと想像を越える事ばかりでした。池田さんのレコーディングや聞は本物のようでした。特に急に大声で「ピシャ!!!」と言った所が印象に残りました。あのちんもくは何だろうな〜も思っていたが、急に言われたのでびくりにして心臓が止まりそうでした。あとから分かったのはあのちんもくは後の原爆の音を目立たせるため、そのくらい急だったということでした。被害にあった人たちの様子は聞いていただけでゾッとするようなものでした。でも私が思っていたより現実はいくぶん、思わず目がうるんでしまいました。このような事をおして、今、私たちがふつうの生活を送れていることに感謝して、旧1日を大切に生きていきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の原火暴の授業を受けてからは
 りせんそうはせったりにたためたと
 思いました。たつてそのせんそうで
 ガンケいのない人たちか
 何十万人もきせいになるのは
 ゆるせません。たつから言葉をきいて
 いるときもせんそうはけな
 と思えました。さらにばく心でせいの
 近くにいた人たちの皮がはがれて
 すけいを出していたし、ていたのを
 きいておおく金しくかんいで、当
 にもいたいるかんが、たつんし
 ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日 原火暴先生の話を聞き、
原火暴の二つを矢張り、已文めて、
単戈争などのあらえいは、さけた
方が良に思いました。
原火暴の火暴たんは、4±もあり、
火暴発した時、射しょうけき、波の速
さが音速を越えるのがすごし、思
いました。
そして、放身能力がとんできてし
まうので、周辺にいたら溶かされて
しまらしいのでとても恐しいです。
原火暴は糸色たいに人をきすうけるの
で、このようなことはしない方が良に思
います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回はあらためて戦争の怖さについて学べる事ができました。はくたんの体験は凄さい戦争に行っていないものすごく怖いものだと話を聞いていてそう思いました。でも戦争の本当の怖さは行った人しかしかんじえないものだと思います。話を聞いていてまた戦争がおきたら絶対にいやだ。そう思います。これから社会の授業をまじわにとりこんでいきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話が上ずで、聞きやすく、しん
けん^{しんけん}に、聞いてられました!!
第二次世界大戦の時代の
時は、ものすごく大変だった
んだなーと思いました。
この90分の学習を通して、
「なんでこんなことに？」
「すごい」との言葉が心の
中で、何度も、思ってしまった。
先生の、表し方がすこ
い、おもしろかったです。
すごくたのしかったです。
ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほんとに原爆先生の話を聞いてとても感重かしました。(泣いてました)

原爆をおとしたエノラケイの名前のゆりいはお母さんの名前からとったものらしいです。

原爆をおとした場所は都市は広島、小倉、長崎、木更津、糸川、京都です。原爆の条件は

5kmをこえること、平野であること、空襲がなかったが条件でそれがまてはまったのか今上げたところでは原爆は土壌から600mはなれたところではくはつして玉球体になります。

その玉球体のまわりの熱は7000℃、中心はなんと100万℃、土壌は3000℃ほどのものすごい力なのですよ。

そして今回の原爆で広島の人口が1/3で死亡率がなんと40%でした。

ほんとに原爆先生の父さんと原爆先生はすごいなと思いました。

これから原爆に感心をもて勉強をしたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のもたらすむかいを聞いて、想像以上
だったので、しょうけきをうけた。原爆はこの世から
なくならなければいけないとも強く思った。
皮フのただ木村人などの話を聞き、とてもさんま
なまると感じました。直せつむ爆しなくても、
放射線などのえいきょうで、後々くるしんだり
することを始めて知って、しょうけきをうけた。
実際に体験された方々の苦しみは言葉ではあら
わすまとのできないほど、大きな苦しみだった
というまとも、知った。また、日々を平和に生きて
いるまとの幸せさも新めて感じた。人の身心
ともにほろほろしてしまう原爆は、今すぐにも、
無くなってほしいと思う。原爆の被害だけで
なく、どのようにおとされたか、科学的なことも
わかりやすくおそあることができて、良いけい
けんになったと思う。原爆のおそろしさを忘れない
次の世代へと語りつづけることが大切だ
と思う。自分もまず、身近な人に話して
みようと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が投下された直後の
広島の人々の苦しみなどが
考えただけでおそろしくなった。
実際にその時いたわけでは
ないのにいろいろな感情が
伝わってきて苦しい感じがした
けどやはりまだ他人事のような
ところもあったりしたので
原爆のこわさについてしるることが
できてよかった。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

とても、本当の話とは思いませんでした。

それ、広島県にぼくだんをおとしたのは、知っていましたが、熱が7000℃という事や、人が人じゃなくなっているという事は、全然知りませんでした。

表現が、とても素晴らしいのですが...。とても、新事実ではなく、ウソの話だと感じてしまいます。

こんな事が日本の国の中でおきたとは、思いませんでした。想どうも、したことが、ありませんでした。

それなので、今回のお話を聞いて、日本では、いつ、どこで、いつごろ、なにがおきて、こうなったということが分かったので、今後の学習に、つなげて、いきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今まで原爆とは、爆弾が落とされたという
ことしか知りませんでした。しかし、今日、池田義三さん
の体験を聞かせていただいたので、その恐ろしさを感じ
ました。被爆者の話を聞いたとき、絶対に戦争
はしてはいけなないと感じました。戦争(原爆)
は人を不幸にするからです。私は、池田さんが江田
島に帰る直前に出会った、お姉さんと弟くんのことか
ばに残っています。まず、7月に親が出てこなかった
ので、親は、被爆してしまい亡くなったと考えた
ときのお姉さんと弟くんの気持ちを想像すると
悲しすぎるからです。お姉さんも大けがをしてしま
い、こんな体験をする人は、この世に一生いないほ
うがいいと思います。しかし、この悲しさ、気持ちを
語り次いでいく人が少なくなってしまう。
なので、私は今日の授業のことを家族や知り合
いに話していきたいと思いました。そして、このよ
うなことを考えるきっかけを上手な語り方で話して
下さった原爆先生の池田さんには、感謝を
したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて思ったことは戦争のつらさです。原爆先生のお父さんの体験談をもとにした話を聞いて、原爆による被害のひさんさがわかり悲しくなりました。でも軍からの指令を受けたえぬいたのはすごいと思いました。資料にかいてあることの説明は、すごくわかりやすく勉強になりました。ぼくはこの話をわすれず、この貴重な体験を大切にしたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

田中先生が原爆先生が上手にはなせるについて
本当に上手でした。としずかになつたときにいき
なり「あ〜っ」といってびっくりとされた。あと太
やうのあつさ6000°になっているのがし
りませんでした。しずかになつたときに原爆先生
のいきをきいたときにわらいそうだった
けどがまんしてわらいませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

絵や図があつて、とっても
見やすく、分かりやすかったです。
実際の池田さんのお父さんの
映像があり、伝えたいことが、
より分かりました。今日の
授業で、原爆のことを沢山
知れて、よかったですと思
います！

今回は原爆について、い
ろいろ教えてくれて、あり
がとうございました！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が投下された広島の子供が
が大やけどをしたり、心臓がはがれおちたとい
話を聞いて、とてもおどろきました。アメリカか
ら原爆が投下されてたくさんの方が亡なっ
てしまいかわいそうだなと思いました。兵隊の
やっている仕事が大変なのもよく分かりました。
太陽の表面温度よりも高い温度と聞いてビ
ックリしました。京都におとすという意
見もあったが、古からの都を守るというために
京都には原爆をおとさなかったアメリカ人は
やさしいなと思いました。実際に父が体
験したことをくわしく話してくれてとてもよく分
かりました。このころの時と比べたら日本は今とても
平和な国だなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は大量に人が亡くなる戦争
 だってそう。私はこの話を聞いて思った
 ことがあります。これ以上外国とかどの
 争い(人が1人でも亡くなる)ことはしてほし
 くないし、外国の人達がそれをされたら
 どんな気持ちになるのかと思ったら、人は1人
 でも亡くなることは、誰かを傷つけることにな
 なる。この話から分かること(2) 3000°あると
 いうことは人がとけるような温度。肉が
 はかぬるというのは、いたいさん1人として、すこ
 くおそろしいこと、怖いこと、助けてあげたく
 ても助けてあげられない、悲しむ、いろいろと
 ある。これを承^{受けと}りまえて、人は死ぬべき存在ではない
 し、多くの人が悲しむ。この話から分かってもら
 いたかったこと、多分、人が多く亡くなる悲しむ戦争や
 人が亡くなることをどうすれば無くなるか、
 だと思いました。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/30

ぼくは、原爆先生の授業を通して
原爆はあてはならぬものだなと思
いました。原爆にはうっのひがいをした
らすものがありそのうっ全てが人に有害の
あるものとあつたときに「死くっ」としました
原爆はそのすごく危険なものだとい
うことがわかりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

映像や原爆先生の父親の日記から改めて原爆の怖さを思いしることができた。そして何より広島に8/6に落とされた時の死亡率が40%だと知っておどろいた。40%というのは $\frac{2}{5}$ なので5人に2人が被爆したということなので、そこから原子爆弾の恐ろしさがいわづらしてきた。日記の中にも皮肉がたれさかちてしまっている人、全身をやけどして水の中に入れてしまったり死んでしまった人までいた。幸か不幸かということか日記から魚羊月に読みとれた。他にも原爆の表面温度が太陽よりも10000°あつた7000°たつと知っておどろいた。そんなものが上空600mを人かにあたりるとたまりもないうということが予想していた。次からニュースで核や原爆の話をしていく、少し耳をかたむけたらいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私はこの特別授業を受講して改めて戦争や原爆について知れたし、改めて怖さを感じました。そしてかどろいた事が2つありました。1つ目は原子爆弾の投下候補についてです。条件があるのも初めて知ったし、私がかどろいたのは京都を押していたのにシエラになった理由です。文化産をこわしたため、住人が密集しているからという理由を聞いたとき原爆をおとすときにおとす色々考えておとしているんだね、でもそんな色々な事を考えるのは最初からしなれば良いのには思いました。2つ目は爆弾が太陽より熱い事です。太陽+1000℃が上からおちてくると考えるとすごく怖くて今じゃありえない事なのであまり想像ができません。でもそれくらい戦争は怖くてひどい事なんだと感じました。最後のビデオでより一歩戦争の中を歩いていたり七つになっていく人を見たのはどけただけで悲しかったのだらうと考えたし感じました。そしてこの授業で戦争について考えられたし知れたし、命って大切だよねと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回この授業を受けて、原爆のおそろしさを知りました。亡くなった人達もとてもつらい思いをしたと思います。焼け野原になった広島で活動をした池田義三さん自身もかなりつらかったと思います。池田義三さんが体験した事は、一生忘れないと思います。私も、その授業を忘れず、今後の学習に生かしていきたいと思います。これから、原爆のことを勉強する機会があると思いますが、ひ災者の身になって考えたいです。今回は、広島の前爆について教えてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話をきいて、70年前に落とされた原爆の被害の大きさ、むごさ？をし、かりと完膚なきままに原爆の被害の大きさを私は全然知らなかったの、とてもおどろきました。人口の40%もの人が亡くなったこと、話をきいてるだけで、自分が体感したことかな。のような、やけどの痛み、苦しみが伝わってきました。熱線は、もう「熱い」と感じるひまもなかったのかなと思いました。今日の授業、話しをきいて、原爆下苦しみ、亡くなった人たちのことを知れてよかったです。これから原爆のことを忘れず平和であることに感謝していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆について学び、私は改めて原爆のむづかしさを知ることができました。今までにはテレビなどで映像を見たりなどで原爆のむづしさは知っていましたが、実際に話を聞いてみると、あまり遠くない出来事であったのだと知ることができました。たった1つの原爆で尊い命がたくさんなくなっただけなのに今では想像ができません。とてもおどろきました。今日のことから、原爆はもう二度と使ってはいけないと思える特別授業でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を通して、原爆のくわしいことを学びました。そして、原爆の怖さを実感しました。原爆の中心は、100万℃というとても熱い温度で人間の皮膚には絶えられない、ということを知ってとてもおどろきました。しかし、100万℃の熱さは、味わったことかがないので実感かわきませんでした。原爆により、建物や崩壊したり、中が空っぽになたりした、ということから、原爆はとても強い力を持っているのだと思いました。また、広島市人口35万人のうち、14万人、5人に2人と、いう多さがなくなりました。死亡率40%と、とても多い割合で人がなくなっていたことを、初めて知りました。原爆先生のお父さんも含め、当時の人は恐しい思いやつらい思いをしていたのだと感じます。そんな大変な中での、かんばりが伝わりました。貴重な時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆けあらためておそろしいものをな
 と思いました。広島^の原爆を知っていたけど、
 原爆先生の話をきいて、おそろしい気
 持ちになりました。一番おどろいたのは、原爆
 の表面が太陽の表面より、温度が高いとい
 うことにおどろきました。それと先生が、あこしたま
 ったので、「あれ？」と思ってしまいました。
 あるとき、いきなり「オオオ」という音が鳴ったので
 ものすごくビックリしました。お話の中で、そんな
 音などがはいているだけだと思っていませんで
 した。これからも、原爆のことをもっと知りたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆先生から原爆の言を聞きました、原爆のことはちょっと詳しくして広島におとされたことと原爆ドームとユウチュウブの広島に原爆がおとされた再現映像を見ただけです。

原爆先生のおじいさんが原爆を経験をしてしかも軍人さんだったので、その原爆先生とはちがう

原爆先生はおじいさんがいるので、糸田く教えると思います。一番最初におとされるところは京都だったときいたときびっくりしました。でも京都は歴史の寺とかがいろいろあるので原爆がおとせぬ、と聞いてそれを広島におとしたのであるほかにも、横兵、新場です。それで原爆の名前が「リトルボーイ」とちょっと笑ってしまいました。中心で100万とあってそのまわりは7000℃と地面(600m)は300℃で中心地は太陽をこえる原爆がすご、と思うと中心地にもいた人が「黒い」でしかも死体そのこと、と体がとろとろ、にけ、また人も「けい」をして、手をつかん、から皮がはがれ、ほんとはおれそうでした。もし東京都に原爆がおちたら、東京都が終ったと感じると思います。また原爆の災害が、な、のりた、です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して
思、たことは「戦争は怖い」「殺しあうだけ」
「なにもいいことなんかない」... と、
なんで戦争なんかはじめたのか、
ま、たくわからなかった。ただ、
はなし あえばよかったのに、そうは
いかなかったのかな？日本はアメリカに
負けてから、戦争をやめた。もっとはやくから
やめてれば、もう少し被害をおさえられ
ていたとおもうのに...
原爆先生は私にとっても大切なことを
おしえてくれたとおもいます。私は
「原爆を聞きます」と言われた時「え～おだな、」
と思、たけど、今は聞いて本当によかったです
と思、いました。これからさき、戦争は無い
時代になると思、いますか、もしあった時、
だれかがとめてくれるとおもいます。
戦争を体験したことがある人はもうほとんど
いませんが、はなしを聞いてみたいとおもいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受講して、まず思ったことは原子爆弾はその人の命や家族友達などの全てをうばうことになり、いけないと思っただ。また、その時はたいてい「ぶ」でも放射能というのがあるので、その後でも病気になってしまうので、おそろしいと思っただ。そしてなお熱線と衝撃波があるのでがんじょうなたて物についてもこわれてしまっただ。外に出ていると熱線に当たってしまう。それから逃がしても放射能があるため爆心地から半径3kmはおそろしいほどなびかきを受けたと思っただ。原爆先生の説明はわかりやすく、理解できたので、この気持ちを決してわすれずに戦争はおそろしいのだとわかりながら生活したい。

兼子集英



原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾
後下都市の条件せ、その時はどんなふうい
なっていたのかについて知りました。

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私がセンクワしたことは太陽よりも温度が
高い7000℃です。太陽よりも高い。てことは
その時はとてもすごかったなと思います。

原爆先生がその時は、人かどうかも分からな
い、女性か男性も分からないと聞いて、町の
みんなは、とても痛いせけどをしていたことも
分かりました。私は90分間原爆先生の話
を聞いて、最後に義三さんの話を聞いて
ても、とまると調でたいと思いました。

6-4 高橋那海



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、
原爆は「大変」や「頑張ったね」などの
簡単には済ますことができないくらいの
体験した人にとってはつらい出来事
だったんだと思いました。

私が通^{がよ}っていた学童クラブでも、
戦争の話のビデオを見たので、

改めてその大変さがどんなものなのか
考えることができました。体験した人の

授業に出てきた、資料館で、『キレイすぎる』
という言葉がとても印象に残っています。

灰や、やけど(?)の再現もすごくリアルで
スゴイと思ったけれどあわでキレイなの!?!と

ビックリしました。再現できないほどの

やけどだったり、けががだたんたろうなと
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

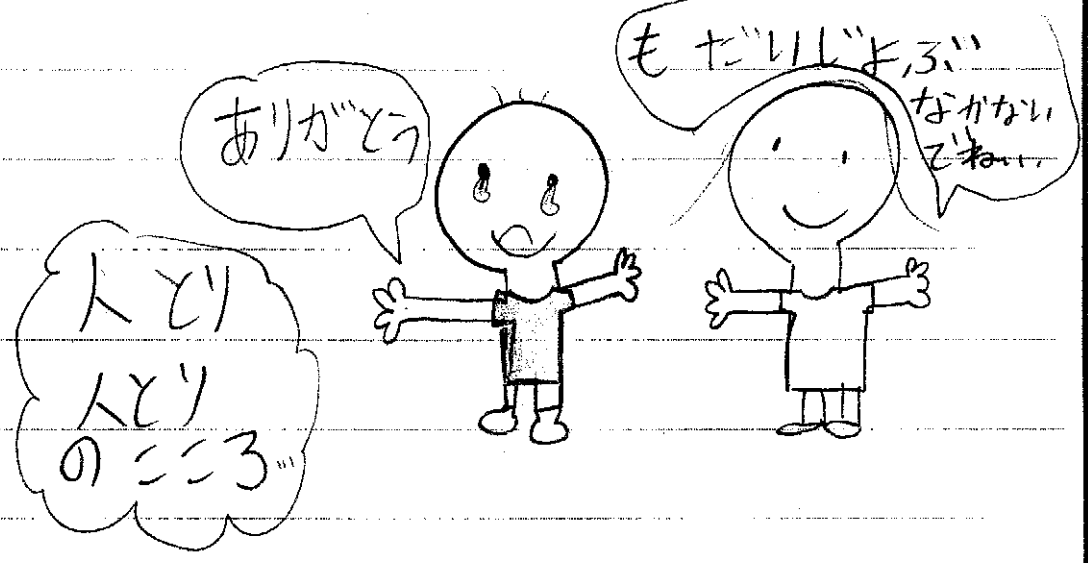
表

名前は裏面に記入してください

木山のかんそうです

アメリカは日本に「火景単」をさした。
長崎と広島に「火景単」
ほんとうにさびしいことです。

人はいはい、なくなりまいた。
いままで、ほといゆうきもちか？
私の思考です。ほんとうに
さびしいきもちです。でも人とり人とり
は世果の中にみんなて「がみだ」
をふいて、手と手をつないで「みんな
でけんかしないで」おともだちにな
っていきますと思考ます。六年セブツリマ





原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

10/29

ぼくは原子はくろ弾が広島に落とされたことを聞いて、ひどい話だなと思いました。体中が火売けてる人が町中を歩いているなんておそろしくてたまりませんでした。さらに、太陽より熱いものが600m上にあるなんておそろしすぎると思いました。こんなわざわざはくろ弾なんてつくるのは、やめたほうがいいのにと、思いました。このはくろ弾で死んだ人はとてもかわいそうだなと思いました。太陽よりも熱いものが土の上にあるなんて信じられませんでした。もう二度とこんなことをするのはやめてほしいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のこわさをまったくというほど、知らなかった気がする。テレビやニュースなどでよく、「原爆が投下された日から今年で何年です。」と放送しているときは、正直、どんな爆だんで町の状態はどうだったか、人々たちはどんな様子だったかなど、あまり知らなかった。けれど、今日、実際にそれを経験した人の気持ちを聞くことで、自分の頭の中にも、その日々の様子がかうかんできた。また、町の人々だけでなく、兵隊の人の思いも聞くことで、さらに、その時のことについて知ることができた。頭の中で、もし自分の上から、原爆が落ちてきたらどうしようと考えるだけでも少し心がゾワッとした。広島や長崎の原爆を体験した人は、どうだったんだろうと考えるともっとゾワッとした。私は、今日の原爆先生のお話から、原爆のつらさや様子が、より、知れた気がする。今日学んだことを今後の学習に生かしていきたいと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて思ったことはすごい楽しかった。いろいろ知れた。なにを知れたかというときは大人は標高10000mのとこから重カをうけて目的地に行くということ。また死亡率が40%ということ。しょうけいとはの速土などなど。いろいろなこと外分りました。ほくかと思ったのか、「いま生まれているだけでも幸せな人だ」と。ビデオを見てほくはっしたしゆんかんにつまみみたいにたま——ととおくといく戸所がすこかった。ほくはその場だけほくはっぢかと思っただけとていばなめた。こゆうことも知れてよかった。後はくはっの時の音を口で再現するのはすこかった。本当にいいおカいた。た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはよく新聞やテレビなどで被爆したなどと言う言葉を耳にしますが具体的には分かりませんでした。でも授業を受けたらとても優しいものではないということが分かりました。また戦争、原子爆弾を体験した人にしか分からないことも知ることができました。このたった一つの爆弾で町が消えてしまうほどになるとはすごい気分持ちもありました。一番印象に残ったのが被爆した人たちからの助けです。助けたいのに助けられないというもどかしいような感じが悲しかったです。この授業でこのような戦争まじでは原子爆弾など落してはいけないということをも一度理解することができたのでよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

最初は、原爆のことについてあまり知らず被爆経験のない私は原爆を軽い気持ちで考えていた。だが今回原爆先生の話を聞いて原爆がどれほど恐いものであるかを学んだ。原爆が約4億もあり、太陽よりも温度が高い7000℃もあるなんてとてもおどろいた。そして、原爆により人間も建物も全てボロボロになってしまうなんてとても怖いものだと思った。想像するだけでも怖いのに、それを実際に経験し、ボロボロになった人間を何人も見て救おうとした「池田義三さん」は本当に強い人だなと思った。まだまだ原爆のことについて知らないことは、も.とあると思うから、調べて少しでも被爆者の気持ちがわかるようになりたい。そして、これから先二度と同じことが起きないようにしてほしいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受けて、原爆のこわさを知りました。「原爆」と言うことは「をきいたことはあ、たけど、こんなにも、こわいものた」とは、知りませんでした。私がとくに、心^{こゝろ}にのこ、たのは、全身にやけどをして、ひる、がむけている人の話しです。全身にやけどをして、とてもいたいはずなのに、がんは、うてそのいたさにたえていて、とてもすご^{すご}いなと思いました。また、最後に画、そうを見たとき、ひる、がむけている人をさいけんしたものがあ、て、それをみたときは、か^かわいそう、と思うより先に原爆のおそろしさを、い、きにかんじました。

私は、原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受けて、原爆のおそろしさと、昔の人のすご^{すご}さがか^かわかりました。また、もうこのようなことは、せ^せらたいに、おきてほしくないと、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争はごんくで原爆で人がくるし
むのがなしいです。

僕のひいおじいさんは広島で原爆を
して、首に大きなやけどが"あったそう
です。

爆バ"土"地"から"か"な"り"は"な"れ"て"い"ま"馬"尺"で
ひ爆しており、原爆の"い"か"の"た"は
わ"か"り"ま"し"た"。

ひいおじいさんはその話をしたからな
た"そう"です。

とてもいやな"思"い"を"し"た"か"ら"話"た
く"な"い"の"か"も"し"れ"ま"せ"ん"。原爆はひ爆
した人たちの体もバ"も"き"が"つ"いた"ん"だ"と
思"い"ま"す"。

二度と原爆のせいで"人"た"ち"が"く"る
し"む"の"か"な"し"い"と"い"い"で"す"。た"か"ら
核兵器のとりしまりを"も"っ"と"き"を"し"て
た"ほ"う"が"い"い"と"思"い"ま"す"。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生では、最初は、なにを言っているのかわからなかったが、きいていたら話がせいで、きてわかったけど、爆弾だったし、衝撃波、放射線という、すごく危険な物で、人間が死亡する、という事が、すごく、かなしくなってきた。昔は、人間が人間を殺すという、すごく、サングクな世界だったんだな、と思いました。

・広島市の人口35万で死者数が14万人と、5人に2人が死亡していると考えたら、すごくおそろしくて、11月16日、原爆は爆発すると、100万℃で、表面は7000℃で、どつともなく、熱い、ことかわかります。広島に原爆が落とされたのが、9日、長崎にまた原爆が落とされました。

なので、今は平和で、なにもない、というのは、幸せ、と思うので、よろ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しを聞いて、改めて、おそろしいものだったんだなあと思いました。

35°でもけっこうあついのにもかかからず、地面は、3000°で、空気中の温度は、3000°~7000°のあつさだったんだとぼくは、それを聞いて、リトルボーイ(原爆)の恐ろしさを感じました。

けいけん者にしか分からない苦しみや、苦痛があったんだとぼくはもう思いました。

被害者が自決して... 助けて... というので、手をとると被害者の手の肉がとれると言われたしんかんかん、ぼくは、ぞろぞろしました。自分の手の肉がとれると思ったたツけても、おそろしいのに。

このことから、原爆は、人々に、苦しみや苦痛をあたえ、人々を殺した、最低最悪の兵器だとぼくは、そう思いました。もう二度と起きては、いけないと思、てます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、池田さんの話を聞いて
二度と、このようなことは起きては
いけないと思いました。

たくさんの方がくるしみ、そして悲しんで
いた(いる)と思うからです。

それと同時に、今の日本は、とても
平和なんだなと感じました。

なので今回原爆先生の特別授業を
受けて、知ったことや分かったことを

これからの学習や生活に活かしていける
ように、がんばりたいと思います。

きょうな体験ができて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の原爆先生の特別授業を受講して助けたくてもどんどん皮ふがはかれて助けられないというところが心に残りました。なぜならどんなに助けたくてもどうしても助けられなくて自分が悲しい気持ちになりました。ほかにも原子爆弾投下の条件におどろきました。なぜなら、初めて知りましたが、投下の条件が思ったよりもきびしかったです。この原爆先生の特別授業で分かったことや学んだことをこれからの生活にいかしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの原爆の授業を受けて、改めて、こう
や、「ふっふ」に毎日生きていけるのは、「ふっふ」
ではなくて「幸せ」なんだなと思えました。
私は授業を受けて1番、心の中のことは、
「放しや線」です。放しや線は聞いたとき
「あ、？」と思えました。なぜかという「東日本
大震災」のことを思い出したからです。向台学童
四倉学童というふくしまにある学童と1年に
1回交流をするからです。なぜ交流す
るかという、四倉は3、11にひがいを
受け、いまだに「放しやせん」にまっ
ているからです。なのであまり外に出れな
いときです。そして1年1回向台学童に
きてみんなであそぶのです。

だから「放しや線」という言葉を聞いて
ぜんぜんくてもこのひがいをうけたんだなと
かなしくなりました。なので1番心の中のこ
は、「放しや線」という言葉でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/30

今日の原爆先生の授業で、私はすごく
単戦争をおこしてはいけないと思いました。

そして、原爆がおこることによってたくさんの死者が
出てしまい、自分の目の前で亡くなってしまう人も
いるので、原爆はもう落とすのはいけない(落と
させてはいけない)と思いました。

原爆で「さよならもろくに言えずに死ぬのは絶対に
いやだ」と思いました。

原爆を落とすのもダメな事だけど、落とさせる方
にも問題があると思った。

自分は今まで「原爆」という名前を知っていたものの、
その原爆はどれだけの犠牲者であるのかなどを
知っていなかったため、今回知ることができなかつたです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を聞いて
昔の人は苦労したんだなと思いました。
熱線や放射線などしかりと頭
に入れていきなさいと思いました。
話を聞いていると、その時に実際に
あったことがあったお、てきます。太陽の表面の
温度もそのことはきいたことがあるけれど、
忘れてしまっていたので思い出せてよかった
です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて、原子爆弾のおそろしさや、原爆先生のお父さんが多くの遺体をさあつてゾッとするところが頭にうかびました。

原子爆弾は上空600mのところ爆発してその下にいた人は近くに太陽以上の物がある状態できつく熱かったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島県に、原爆が落とされたのは、知っていましたが、死者数が14万人もいたなんて、知りませんでした。広島県にある「広島県産業奨励館」が、原爆で、原爆ドームになったのも知りませんでした。意外と知らない事がたくさんあったので、今日の授業でいろいろ学べたと思います。特にびっくりしたのは、原爆「リトルボーイ」の重さが4セもあった所です。原爆だから、さほど重いんだらうな、と思っていましたが、4セもあるとは知りませんでした。しかも、落ちている間のリトルボーイの熱さが、7000℃で、太陽より1000℃高いとを知って、とてもおどろきました。それほど、いかが大きかったんだと思います。原爆は、時速300kmで落ちてきて、原爆の近くにいた人は、大けがを負ったけど、原爆にはなれていたよしぞうさんは、軽傷だったので、とても運がいいなと思いました。これからも機会があれば、原爆について調べてみたいです。



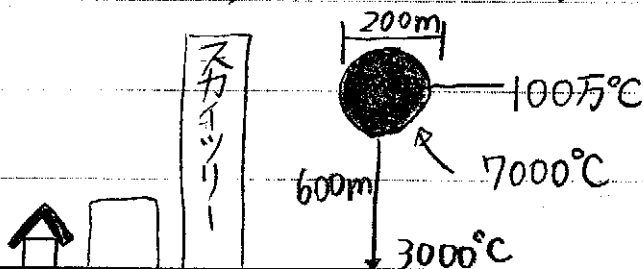
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は本当は少し、原爆先生の授業
がさわくて心配でした。なぜなら、
昔の日本は戦争の原爆によって、
さまざまな人々が苦しんだからです。
ですが、今日の授業を受講して、
良かったと思いました。なぜなら、
改めて、戦争などのとても苦しい
出来事は起こってはならないと
実感したからです。

そのことを実感できたのはやはり、
人々の苦しみや悲しみが
あったからだ」と私は思います。私は
最初、「原爆先生」の原作が「7000℃の少年」
という題名なのですが、その意味がよく
分かりませんでした。ですが、少しだけと、
この図を見て、分かったような気がします。



これが「7000℃の少年」
の由来だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/30

私は「原爆」について、今まであまり知らなかった
ので、今回の特別授業を通して、「原爆」の
おそろしさや、どれだけの人たちが亡くなったの
か、ということを知ることができました。池田さん
が話してくれた「原爆」は、私の想像をこえる
とてもおそろしいものだと、戦争は、
本当に良くないことだと、深く感じました。
また、今回知った「原爆」がどのようなものなのか、
どんな力があるのか、といったことを次の世代
にも伝えることでたくさんの人に知ってもらい、
「原爆」が二度と使われないようにしたらいい
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このような授業をしたことはあまりない
と思ったので貴重な体験をすることがで
きました。戦争の中で広島に原爆が落とされたこと
を書いた本の内容を読んだ時どれだけ
危ない日々だったのかを知ることができまし
た。広島で起きたことを話してくれたのは
実際に戦争に行った人の孫でした。本には
広島に行ってきたことやおこたことなどが
書かれていました。本に書いてあること以
外にも話してくれました。ミサイルのこと
や本当におこた出来事のことなどがありま
した。この話を聞いてかなりショックを受
けました。そして今の暮らしがどれほど平
和なのかを知ることができました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

受講してまず思ったのは「原爆ってそんなに悲惨だったのか」ということです。僕は原爆先生の授業を受けるまで「原爆投下」について詳しくは知らなかったのですが、先生の話を聞いて、「この話は知っておかないといけない。そして、この出来事を糸色対に忘れてはいけない」と思いました。また、被爆者たちがどれくらい思いをしたのかを知るのと同時に、「アメリカはなぜここまで酷いことをしたのか?」と思いました。戦争とはいえ、やられた方が残酷なせくなり方をするような兵器を使うのは、人として良くないと思いました(おもて、戦争自体、やっはいけないことだと思えます)。先生の話を聞いて、勉強になったこともあります。例えば、「原爆ドーム」になる前の建物の名前、原爆投下の方法や衝撃などです。これらのことは、これからの社会科の学習に生かしていきたいです。

僕はこの出来事を決して忘れないように、後生に伝えることをしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/30

原爆がどれだけ広島に被害を与えたかを知ることができた。戦争はしてはいけない。と思った。原爆先生が原爆が落ちる時の音を再現している時の最後に、大きな声を出していたのでビッワリした。私は、原爆は地面に落ちたのかと思っていたので、(▲)地上で爆発したとは知りなかった。原爆が爆発して、その中心は、100万℃にもなっているとは知りなかった。太陽でも表面温度は6000℃だから、さうとう熱かったと思う。原爆をおとした飛行機でも、衝撃を2回も受けたという事は地上にいた人は、ものすごい衝撃だったと思う。今回の「原爆先生の特別授業」で、知りなかつた事、原爆の恐ろしさ、戦争の恐ろしさを改めて知ることができた。

6-4x117



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/30

授業を受けて、本当に悲しかったです。何の罪も
ない多くの方々の命がうばわれたことが
本当に悲しかったです。ぼくが今までもってい
た原爆のイメージをはるかに上回るものでした。
100万℃という想像もつかないような高温や、
放射能による後遺症など、被爆者の方々がど
れだけ大変な苦方をされたかがほんの少しでも分
かれました。あの3mのがたまりが何十万にも人の
命をうばったのかと思うと本当に痛いんです。
そして、現在は当時の何十倍何百倍という原爆
を起していることを知りました。広島や長崎のよ
うな原爆の惨禍を二度とくり返しては行け
ないと思いました。相手や自分にどんな事情
があろうとも、決して使ってはならないと思っ
ました。ぼくは、この広島原爆の惨禍を忘
れられないようにしたいです。また、いつか被爆地で
ある広島を訪れて、少しでも原爆について知るこ
とができればいいなと思いました。



原爆先生^{じゅこう} Eの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のじゅぎょうで悲しかった
たです。

なぜアメリカが原爆をおとしたのか。

ましてごけた人や上げつをして

黒いシミが"のこるなど..."

悲しいことばかり。 いいことほ一つもない

私はしょうじきどう思ったらいいかゆかり

ませんでした。

原爆先生の話しをきいて家に帰、てか

らお母さんと話したけれど"

でも悲しかった。 原爆はすごい"はくた"

な- と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とても聞きたくはなかったのですが、

小さい時から怖いのはにかいてる時間ありませんでした。

しかし、とてもいい勉強にたどり着けました。

ありがとうございました。

これからも「ありがとう」といってありがとうございますにかんはりたいです。

なぜなら、いつもひどい言葉を言われてきた気もするし、

もしそんなことが... と思うと怖いからです。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、改めて原爆は恐いものだと感じました。

例えば、原爆が爆発したときの表面温度は7000℃で、太陽の表面温度は6000℃なので、原爆が爆発したときの方が1000℃も温度が高いということや、衝撃波が毎秒440mと聞いてとてもおどろきました。しかも熱線と衝撃波で多くの人たちが亡くなっています。

私はこのことを知ってとても怖くなりました。これからはこのような恐いことがおきないように願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して
原爆は本当に怖い兵器だという事
が分かりました。話の題名は「7000°の少年
という題名で最初は意味が分かりません
でした。

話を聞いていてと中で、原爆ツーン
の時、音もくが続いて急に、
ピッーンとなってすこしびっくり
しました。

そして原爆の怖い所は、熱線、放射線
爆風という事が分かりました。

話の感想は少し怖かったです。